

～ テンポラリーランナーを正しく使うために ～

(公財)日本ソフトボール協会
審判委員会・記録委員会

先発オーダー①

1	2	3	4	5	6	7	8	9	FP
9	4	8	3	6	7	DP	2	5	1
秋山	菊池	柳田	山川	坂本	鈴木	山田	甲斐	宮崎	菅野

【Q1】 攻撃中、守備位置や野手交代の通告はできるか？

【A1】 攻撃中はできない。

攻撃中に代打・代走が送られた時、たとえその攻撃終了後に守備で再出場することが決まっても(決めていても)、「元の〇〇が守備で再出場」といった通告は、現状では受け付けていない。守備につくときに改めて通告が必要としている。

例えば、8番打者・甲斐が出塁したため、代走・西川が通告された

1	2	3	4	5	6	7	8	9	FP
9	4	8	3	6	7	DP	R	5	1
秋山	菊池	柳田	山川	坂本	鈴木	山田	西川	宮崎	菅野

この回の攻撃中は代走(代打)として出場することになり、捕手または他の野手になるとの通告はできない。

【Q2】 捕手の代打(代走)は、その回の攻撃中、捕手とみなして良いか？

また、この代走にテンポラリーランナーは使用できるか？(二死の場合)

【A2】 捕手の代打(代走)は、その回の攻撃中、捕手とみなさない。

例えば、8番打者・甲斐に代打・筒香が通告された

1	2	3	4	5	6	7	8	9	FP
9	4	8	3	6	7	DP	H	5	1
秋山	菊池	柳田	山川	坂本	鈴木	山田	筒香	宮崎	菅野

この時点では代打・筒香が捕手の守備につくかどうか確定していない。(捕手・甲斐が再出場する場合や、再度選手交代の可能性もある)

従って、テンポラリーランナーの使用は認められない。

【Q3】 捕手が代走として再出場した場合、その回の攻撃中は捕手として考えて良いか？

その場合、テンポラリーランナーは使用できるか？(二死の場合)

【A3】 捕手・甲斐に代打・筒香が送られた後、甲斐が「代走」で再出場しているが、この時点で甲斐は「捕手」ではなく、あくまでも「代走」であって、この後、甲斐が捕手となるかどうかは確定していない。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	FP
9	4	8	3	6	7	DP	R	5	1
秋山	菊池	柳田	山川	坂本	鈴木	山田	甲斐	宮崎	菅野

従って、テンポラリーランナーの使用はできない。

【Q4】 FPが捕手の場合、DPの代打(代走)で出場すれば、捕手でなくなるか？
 また、この捕手が塁上にいる場合、テンポラリーランナーは使用できるか？(二死の場合)

先発オーダー②

1	2	3	4	5	6	7	8	9	FP
9	4	8	3	6	7	DP	1	5	2
秋山	菊池	柳田	山川	坂本	鈴木	山田	大瀬良	宮崎	小林

【A4】 この場合、FPが代打(代走)に出たとしても、自らのポジションは「捕手」で確定している。
 (捕手を兼務した代打と考えと良い)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	FP
9	4	8	3	6	7	H	1	5	
秋山	菊池	柳田	山川	坂本	鈴木	小林	大瀬良	宮崎	

攻撃終了後 ↓

1	2	3	4	5	6	7	8	9	FP
9	4	8	3	6	7	2	1	5	
秋山	菊池	柳田	山川	坂本	鈴木	小林	大瀬良	宮崎	

従って、テンポラリーランナーの使用は認められる。
 もちろん、守備位置(捕手)の通告は不要である。

オフィシャルルール 1-69

テンポラリーランナー TEMPORARY RUNNER とは、捕手が塁上の走者となっていて二死となったとき、あるいは二死後、捕手が出塁し、走者となったとき、捕手の代わりに走者となる選手のことである。テンポラリーランナーと交代させるかどうかは、攻撃側チームの選択である。
 テンポラリーランナーは、塁上の走者以外の選手で、打順が最後に回ってくる者とする。

【Q5】 テンポラリーランナーが走塁中に怪我などでプレイができなくなったとき

【A5】 ①元の捕手は戻ることができない。

(一度このオプションを選択すると、元の捕手は、怪我をしたテンポラリーランナーの代わりになることはできない。)

②テンポラリーランナーの前の打順の選手が入ることはできない。

③テンポラリーランナーが出血しても代替選手は出場できない。

すなわち、いずれの場合も正しい控え選手と交代しなければならない。